

令和2年度長野市スポーツ推進審議会（第1回）会議録

| | |
|-----|--|
| 日 時 | 令和2年8月24日（月） 午後2時～3時30分 |
| 会 場 | 長野市役所第一庁舎7階 第一・二委員会室 |
| 出席者 | 委員9名（欠席委員3名） 事務局13名 |
| 次 第 | <p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 委員の委嘱について</p> <p>4 議 事</p> <p>(1) 令和元年度事業実績及び令和2年度事業計画について</p> <p>(2) 第三次長野市スポーツ推進計画策定に向けた市民アンケートについて</p> <p>(3) その他</p> <p>5 そ の 他</p> <p>6 閉 会</p> |
| 議 事 | <p><u>委員の委嘱について</u></p> <p>事務局より新任委員の紹介。続いてそれぞれ自己紹介。</p> <p>（議事進行 堀江会長）</p> <p><u>議事（1）：令和元年度事業実績及び令和2年度事業計画について</u></p> <p>事務局より資料1の1頁～8頁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策1-1 健康寿命の延伸に寄与する生涯スポーツの推進 ・施策1-2 地域における自主的なスポーツ活動の促進 ・施策1-3 障害者のスポーツ参加の機会拡大 ・施策1-4 競技力の向上と底辺の拡大 ・施策1-5 スポーツ施設の計画的な整備・改修及び適正な管理運営 <p>について説明。以下質疑応答。</p> <p><u>■ロゲイニングについて</u></p> <p>A委員：ロゲイニングとは何か。</p> <p>事務局：オリエンテーリングのようなもので、時間内に指定されたポイントを回り最終的なポイントを競うもの。スポーツ大使として岡崎朋美さんにも参加していただき、昨年は約120名の方にご参加いただいた。</p> <p>事務局より資料1の9頁～11頁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策2-1 国際大会や全国大会などの誘致・開催 ・施策2-2 地域密着型プロスポーツチームとの連携 ・施策2-3 オリンピックムーブメントの推進 |

について説明。以下質疑応答。

質疑なし

議事（２）：第三次長野市スポーツ推進計画策定に向けた市民アンケートについて

事務局より資料２（令和４年度から始まる第三次スポーツ推進計画策定に向けた市民アンケート）について説明。以下質疑応答。

■アンケート項目について

B委員：施設を予約する際に施設予約システムを使うが、不都合な点がいくつかあるので、利用者に施設予約システムの改善してほしい点について聞いた方が良いのではないか。また、高齢者の中にはシステムを使いこなせない人がいる。スポーツをやる上で予約システムがネックになっていると思う。

事務局：予約システムの件について、今回のアンケートの中に入れるのが良いのか、それともシステムを改修する際にご意見をお伺いしたほうが良いのか、今後課内で検討させていただく。

会長：アンケートを実施することは非常に意義があることだと思うが、ある程度スポーツに関係している方たちの意見を聞くような機会も今回のアンケートとは別に取り入れていただけると意見が反映されて良いのではないかと思う。

事務局：施設を利用する方たちに対しては指定管理施設でアンケートを実施している。施設を利用されている団体の皆さんの意見を聞くというのは大変良いご意見だと思うので今後参考にさせていただく。

C委員：今年のアンケートに関してはコロナの状況であまり参考にならないのではないか。

事務局：コロナの影響をダイレクトに書いていただくか、あるいはコロナが無い状況の中で運動しているものとして答えていただくかで検討しているところである。どちらがよいか皆様のご意見もいただきたい。

A委員：コロナの影響でスポーツができなくなったのかということ聞いてみても良いと思う。うまくアンケート項目の中に入れても良いのではないかと思う。

事務局：今後課内で検討させていただく。

■その他意見

D委員：私たちの団体は市の施設を利用させていただいているが、コロナで施設が閉館していたのが再開した時にはみんな喜んでいて。現在は窓の開放をするなど細かい対応をさせていただいている。今後もスポーツを継続するには市の判断や対策が重要であると思う。

E委員：国体の後には障がい者国体があるという事や、オリンピックの後にはパラリンピックがあるという事をほとんどの人が知らないのを知ってもらいたい。

話は変わるが、長野運動公園のサブトラックが300mで、公認が取れていないということなので、400mのサブトラックを作っていただきたい。大きな大会は全部松本市で行われるので、長野市でも開催できるようにしていただきたい。

F委員：資料1の実施率のパーセンテージとこちらの第三次スポーツ推進計画のアンケートのものは違うものなのか。

事務局：資料1の実施率は毎年五千人を対象に行っているアンケートの結果で、第三次スポーツ推進計画のアンケートは三千人を対象に別に行うものである。

G委員：昨年の災害で体育施設も使用できない状況である。災害のあった地域のスポーツ団体は活動できない状況であるが、そのような団体の活動場所についてどのような対応をしていくのか。

事務局：被災したスポーツ施設は計画的に復旧していくので、復旧次第使用が再開できるよう進めていきたい。その間の活動場所については、既存施設の活用など今後課内で検討させていただく。

議事(3)：その他

事務局より「城山公園再整備基本構想」について説明。以下質疑応答。

質疑なし

以上